

会社概要 / 株式情報

会社概要

設立年月日	1932年2月10日
資本金	1億円
本店所在地	大阪市北区中之島5丁目3番68号
事業内容	宿泊、貸席及び料理飲食の販売等
従業員数	1,112名

役員 (2024年9月30日現在)

取締役 会長	蔭山 秀一
代表取締役社長	植田 文一
代表取締役副社長執行役員	荻田 勝紀
取締役 常務執行役員	浅沼 吉正
取締役 執行役員	田沼 直之
取締役	松下 正幸
取締役	奥 正之
取締役	尾崎 裕
取締役	白井 文
取締役	岡本 浩和
取締役	中村 俊郎
監査役 (常勤)	五弓 博文
監査役 (常勤)	北垣 真紀
監査役	黒田 淳
監査役	松本 浩

株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	普通株式	20,000,000株
	A種優先株式	300,000株
発行済株式の総数	普通株式	15,303,369株
	(自己株式30,106株を含む)	
	A種優先株式	125,500株
株主数	普通株式	13,069名
	A種優先株式	1名

大株主 (上位10名)

(1) 普通株式

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
Blossoms Holding HK Limited	5,031	32.94
アサヒビール株式会社	1,961	12.84
森トラスト株式会社	1,953	12.79
サントリーホールディングス株式会社	1,026	6.72
関電不動産開発株式会社	410	2.68
株式会社三井住友銀行	292	1.91
大阪瓦斯株式会社	292	1.91
株式会社竹中工務店	276	1.81
日本生命保険相互会社	161	1.06
三井住友ファイナンス&リース株式会社	133	0.87

(注) 持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する持株数の割合です。

(2) A種優先株式

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	125	100.00

(注) A種優先株式は、無議決権株式です。

インターネット・ホームページ

<https://www.rihga.co.jp/>リーガロイヤルホテルグループ宿泊のご予約は、
専用フリーダイヤル

0120・116180

月～金/9:00a.m.～6:00p.m. 土・日・祝/10:00a.m.～4:00p.m.



当社公式ホームページへは、QRコード対応のスマートフォンのカメラで、左のQRコードをスキャンしていただいてもアクセスできます。

株主メモ

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月開催

基準日

定時株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

そのほか必要があるときは、予め公告して定めた日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

0120-782-031

受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)

インターネットホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告の方法

電子公告により公告します。< <http://www.rihga.co.jp> >但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告をすることとします。

上場金融商品取引所

東京証券取引所(スタンダード市場)



第99期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第99期上半期における

事業の概況と決算の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役社長
植田文一

事業の概況

当社グループは、2024年5月に、私共が日頃から最も大切にし、今後も揺らぐことのない価値観、存在意義を、パーパス「人を、地域を、日本を、世界を、あたたかい心で満たしていこう。」として明確化し公表いたしました。また、ホテル開業100周年を迎える2035年に目指す姿として「RIHGA VISION 2035」を打ち出すとともに、2024年から始まる中期3カ年計画「中期経営計画2026『ReRISE』」を策定いたしました。あわせてこの3カ年を「ブランドの再構築と新たな成長に向けた基盤強化の期間」と位置づけ、「ホテルブランドカテゴリーの再編成・新規展開」「ホテル事業のバリューアップ」「新規出店パイプラインの拡大」を基本戦略として掲げ、各種取り組みを推進しております。

「ホテルブランドカテゴリーの再編成・新規展開」につきましては、当社の強みを活かしながら多様化するニーズに応え、将来の開発に幅広く対応できるよう、ホテルのグレードとスタイル別にカテゴリーを再整理するとともに、ブランドのバリエーションを増やしました。また現行ブランドではカバーできていなかったターゲット層へ積極的にアプローチするため、街の魅力を際立たせた個性あふれるホテルを展開する「Xカテゴリー」を新設いたしました。

「ホテル事業のバリューアップ」の一環として、リーガロイヤルホテル(大阪)ではブランド価値向上を図るため、「伝統美と水の融合」をコンセプトとした

客室のリニューアルや、外壁のリノベーション工事を順次実施しております。

また、人的資本の強化を目的とした人事運営改革の一環として、全社員を対象としたベースアップを行い、処遇改善を実施いたしました。さらに調理部門の若手社員に対する育成制度を充実させ、調理専門学校の卒業生だけでなく普通科高校の卒業生も採用の対象に加えしました。これにより、採用の幅を拡げ、ブランドを支える調理人材の確保と育成に注力いたしました。

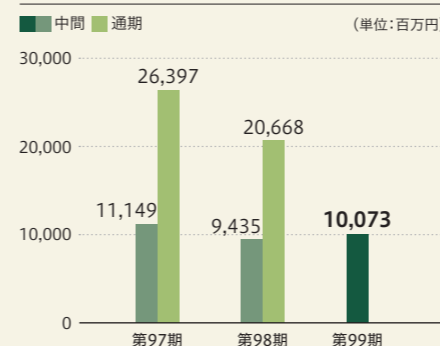
9月には2025年大阪・関西万博の迎賓館運営業務を受託することを発表いたしました。迎賓館では、国内外の賓客への接遇・お食事の提供等を行います。これまでの賓客接遇や数々の国際会議を通じて培ってきた運営力、食へのこだわり、そしてあたたかい心から生まれるおもてなしにより、大阪・関西万博の成功の一助となるよう努めてまいります。

「新規出店パイプラインの拡大」に関しましては、2026年春開業予定の「リーガロイヤルリゾート沖縄 北谷」に続き、同年春頃に大阪なんば、同年秋頃に福岡博多、また2027年秋頃に広島平和大通りと、新たに3軒のホテル開業計画を発表いたしました。今後も事業成長戦略の柱の一つとして、効率的・効果的な新規出店に注力してまいります。

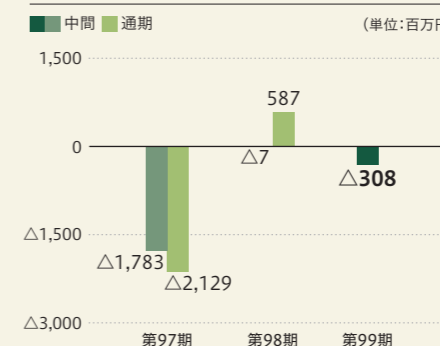
株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

売上高



経常利益又は経常損失(△)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益又は親会社株主に帰属する中間(当期)純損失(△)



今後のホテル開業計画

2026年以降に開業予定の新ホテルをご紹介します。

リーガロイヤルリゾート沖縄 ^{ちやたん}北谷

2026年春開業予定

那覇空港から車で約35分、北谷町中心部に沖縄県内2軒目のグループホテルが誕生します。アメリカ西海岸をイメージした街並みの「アメリカンビレッジ」や美しい夕日を眺める「サンセットビーチ」が徒歩圏内にあり、ショッピングや食べ歩きなどの観光とビーチレジャーを存分に楽しむことができるロケーションです。

当ホテルグループでは初となるホテルコンドミニアムで、客室は全て40㎡以上、バルコニーを備え、ゆったりとした時間を過ごすリゾート滞在が叶います。エントランスのある1階は曲線を活かした煌びやかなデザインで滞在への期待を高めず。ダイニングは通りに面しており、大きなウィンドウを通して街の賑わいとつながります。18階建てのホテル最上階には、インフィニティプール、大浴場などがあり、眼下の街並みと雄大な東シナ海を眺めながら、リゾートライフをお楽しみいただけます。



大阪なんば

2026年春頃開業予定

大阪メトロ「恵美須町」駅に近く、通天閣のある新世界や近年注目の裏なんば、日本橋工エリアが徒歩圏内にある観光に便利な立地です。国内外の観光客をメインターゲットに、ゆとりのあるツインルームを中心に構成し、個性的な大阪カルチャーを発信します。



福岡博多

2026年秋頃開業予定

JR博多駅から徒歩圏内の祇園町にあり、街の賑わいを活かしたコンセプトで20~30代をメインターゲットにしたホテルです。「HOTEL BAR」をテーマにリラックスした雰囲気でお酒や会話を楽しみ、随所にBarのムードを感じさせるデザインや演出で、特別な旅の時間を提供します。



広島平和大通り

2027年秋頃開業予定

平和大通りに面し、ビジネスや観光に便利なエリアに立地します。旅の疲れを癒す大浴場や、地元産品や和をテーマとしたインテリアで上質な空間を演出します。



※画像はすべて現在の開発段階の内容であり、変更される場合があります。

2025年大阪・関西万博 迎賓館の運営業務を受託します

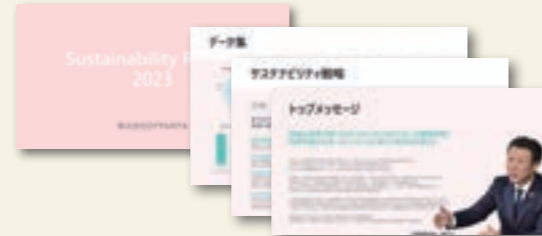
当社は1970年に大阪で開催された日本万国博覧会でも、迎賓館及び水上レストランの運営を受託し、数多くのレセプションやディナーを担当しました。世界中から訪れる賓客のおもてなしに携わることは非常に名誉なことであり、これまでの賓客接客や国際会議運営などの経験とあたたかいおもてなしにより、大阪・関西万博の成功の一助となるよう努めてまいります。



1970年日本万国博覧会 迎賓館でのサービスの様子

サステナビリティレポート2023を発行しました

当社のサステナビリティ方針、取り組みなどをご紹介します「サステナビリティレポート」2023年度版を発行しました。当社ウェブサイトをご覧ください。



www.rihga.co.jp/sustainability

NEWS CLIP

営業情報のお知らせ

リーガロイヤルホテルグループ

創業90周年記念ロゴマークを制定

2024.11

2025年1月16日、当ホテルグループの始まりである「新大阪ホテル」を前身とするリーガロイヤルホテル(大阪)は創業90周年を迎えます。

ロゴマークには、90周年を未来への新しいスタート地点として前に進んでいくという意思を含め「90」の数字が英語の「go」にも見えるようにデザインしました。また、私たちのパーパスである「人を、地域を、日本を、世界を、あたたかい心で満たしていこう。」というスローガンを添えています。1935年の創業以来「おもてなしを通じて、お客様にあたたかい心を届けたい」という思いは、いつの時代も変わりません。90年に亘り受け継いできたその心を未来へつないでいくための決意が込められています。

周年期間には、リーガロイヤルホテル(大阪)を中心に、ホテルグループを挙げて、記念企画や記念商品を展開してまいります。



人を、地域を、日本を、世界を、あたたかい心で満たしていこう。

リーガロイヤルホテル(大阪)

館内の大規模リニューアル続々

「伝統美と水の融合」をコンセプトに客室を一新

2024.9~

日本を代表する建築家・吉田五十八氏によって、「日本の伝統美」を取り入れた和洋折衷の文化融合により設計された当ホテル。客室は、そのレガシーを尊重しながら、中之島の周囲に広がる「水」の魅力を融合させた時代を超えて愛される空間へと生まれ変わりました。

ホテルのコーポレートカラーであるロイヤルグリーンを基調とし、床一面に広がる川の水面とそこに映る光のきらめきを想わせる、心が解き放たれるような心地よい空間で、心から安らげる上質な時間をお過ごしいただけます。



リーガロイヤルホテル東京

ダイニング フェリオ

朝食ビュッフェ リニューアル

2024.4

今回のリニューアルでは、新たにコンベクションオープンを店内に設置。食欲をそそる香ばしい香りに包まれた焼き立てのパンをお召しあがりいただけます。また、焼き立てのクロワッサンにローストビーフやスモークサーモン、クリームチーズをサンドしたミニサンドイッチもご用意。

さらに、北海道産いくらや、その場で絞る「フレッシュオレンジジュース」などの新たなメニューのほか、これまでの人気メニュー「和ポトフ白味噌風味」などの和惣菜も多数取り揃え、1日のはじまりにふさわしい贅沢なラインアップとなりました。



グランメゾン「レストラン シャンボール」一層の非日常感漂う空間へ

2024.8

昨年オープン50周年を迎えたレストラン シャンボールが、フランスの世界遺産である「シャンボール城」を店舗のモチーフとして継承しつつ、高貴さ漂う華やかな宮殿風の装いへと一新しました。

白亜の城を連想させる白色のインテリアに、格式高い赤色のカーペット、ルネサンス式の丸ドアなど、中世フランスの趣を随所に感じる空間が、シェフ田中による伝統と革新を融合させたフレンチとともに、非日常を感じていただける特別なひとときを演出します。



リーガロイヤルホテル京都

「フレンチダイニング トップ オブ キョウト」

日本唯一の回転展望フレンチレストランへ

2024.6

ホテル最上階の14階に位置し、東寺や西本願寺などの世界遺産と、四季折々の京都の景色を360度眺めながら、フランス料理をお楽しみいただけるフレンチダイニング トップ オブ キョウト。この度、他施設のクローズに伴い「日本唯一」の回転展望フレンチレストランとなりました。また、これを記念し店内の特徴的な形などから着想を得た特別メニューも登場。

これからも全国的に稀少な存在である回転展望レストランを守り続けるとともに、多くのお客様にとって思い出の場所となるよう、ここでしか味わえない優雅なひとときを提供してまいります。

